

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 5 巻第 44 号

第 44 週 (10 月 31 日 ~ 11 月 6 日)

発行年月日:平成17年(2005年) 11 月 11 日

発行 行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

今週の感染症動向

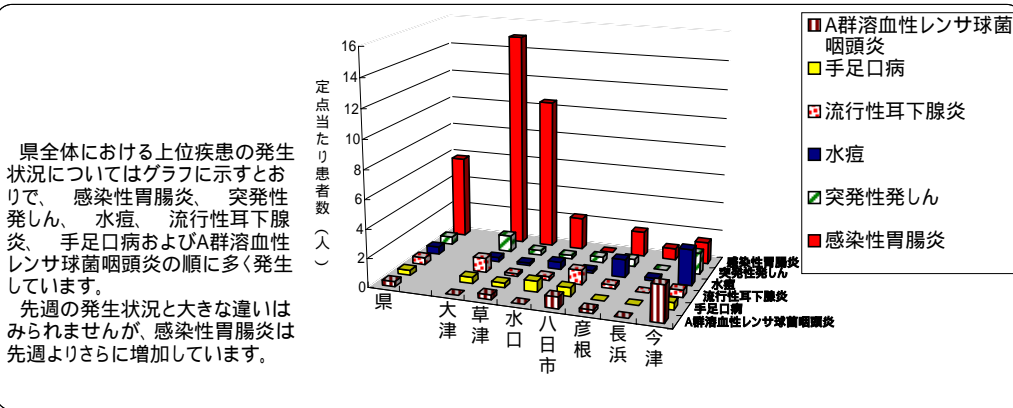
感染性胃腸炎の発生は先週に引き続き増加傾向 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(10月)

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(10月24日～10月30日)の報告数よりさらに多くなり、特に感染性胃腸炎はほとんどの保健所管内で増加しています。今週増加を示した疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘等です。減少した疾患は突発性発しん、流行性耳下腺炎等です(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

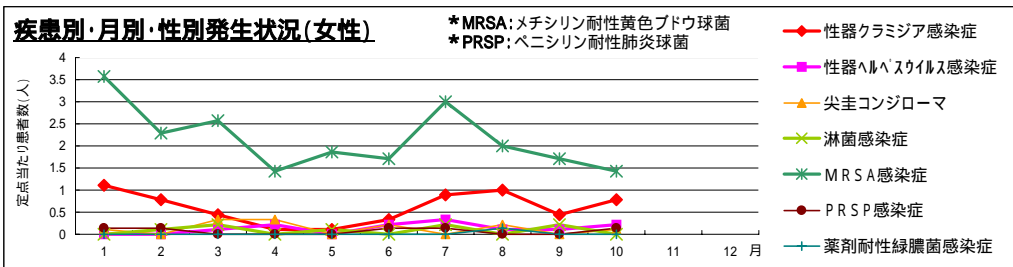
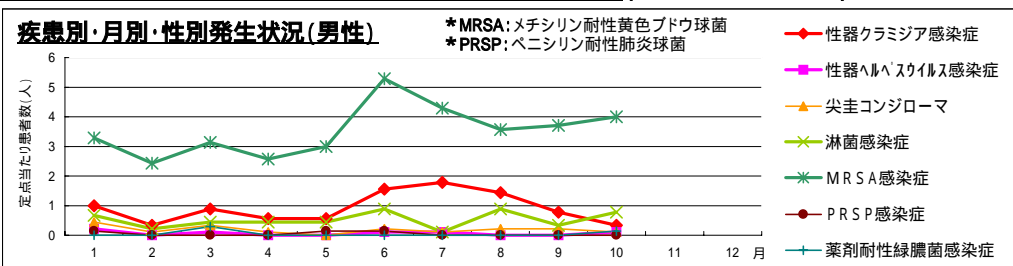
今週になり、大津、草津および八日市保健所管内において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生が続いていますので、感染予防に対する十分な注意が必要です。

また、全数把握対象である5類感染症のアメーバ赤痢1件の届出がありました。

上位5疾患の保健所管内別発生状況(定点把握対象5類感染症、第44週)



性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成17年1月～10月)



性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症、PRSP感染症および薬剤耐性緑膿菌感染症は増加し、性器クラミジア感染症は減少しています(詳細については性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

各疾患の月別・性別発生状況は上記のグラフのとおりです。性器クラミジア感染症は男性で減少していますが女性では増加しています。また、淋菌感染症は男性で増加していますが女性では減少しています。

1) 全数報告の感染症(1類～5類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (44週)	累積報告数		平成16年報告数	
			滋賀 (44週)	全国 (44週)	滋賀	全国 ^(*)
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	^{(*)2} 7	499	9	576
	腸チフス	0	0	45	2	66
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	12	3,231	21	3,640
4類感染症	E型肝炎	0	0	^{(*)3} 36	1	34
	A型肝炎	0	1	^{(*)3} 150	0	136
	オウム病	0	1	29	1	39
	デング熱	0	1	63	2	45
	マラリア	0	0	60	2	73
	レジオネラ症	0	3	225	0	162
5類感染症	アメーバ赤痢	1	5	596	8	580
	ウイルス性肝炎	0	2	242	5	299
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	131	0	167
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	49	1	53
	後天性免疫不全症候群	0	7	984	6	1,119
	ジアルジア症	0	0	62	2	85
	梅毒	0	0	448	4	516
	破傷風	0	0	90	2	100
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	2	58	0	49
	急性脳炎	0	2	^{(*)3} 160	1	164

*1:平成16年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2:検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分3件を含みます。

*3:平成17年第42週現在の報告数です(iDWR掲載の報告数を参考にしています)。

全国における全数報告感染症の発生状況 - iDWR2005年第42週、10/17～10/23より

1類感染症: 報告なし	4類感染症: マラリア 2例	5類感染症: ウイルス性肝炎(B型) 3例
2類感染症: 細菌性赤痢 14例	日本紅斑熱 1例	クロイツフェルト・ヤコブ病 2例
腸チフス 2例	レジオネラ症 10例	後天性免疫不全症候群 9例
パラチフス 1例	E型肝炎 1例	先天性風しん症候群 1例
3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 77例	A型肝炎 1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例
4類感染症: オウム病 1例	5類感染症: アメーバ赤痢 8例	レンサ球菌感染症 1例
つつが虫病 3例	梅毒 4例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
デング熱 2例	破傷風 1例	
	急性脳炎 3例	

2) 定点把握の対象となる5類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

* 疾患により定点数は異なります。

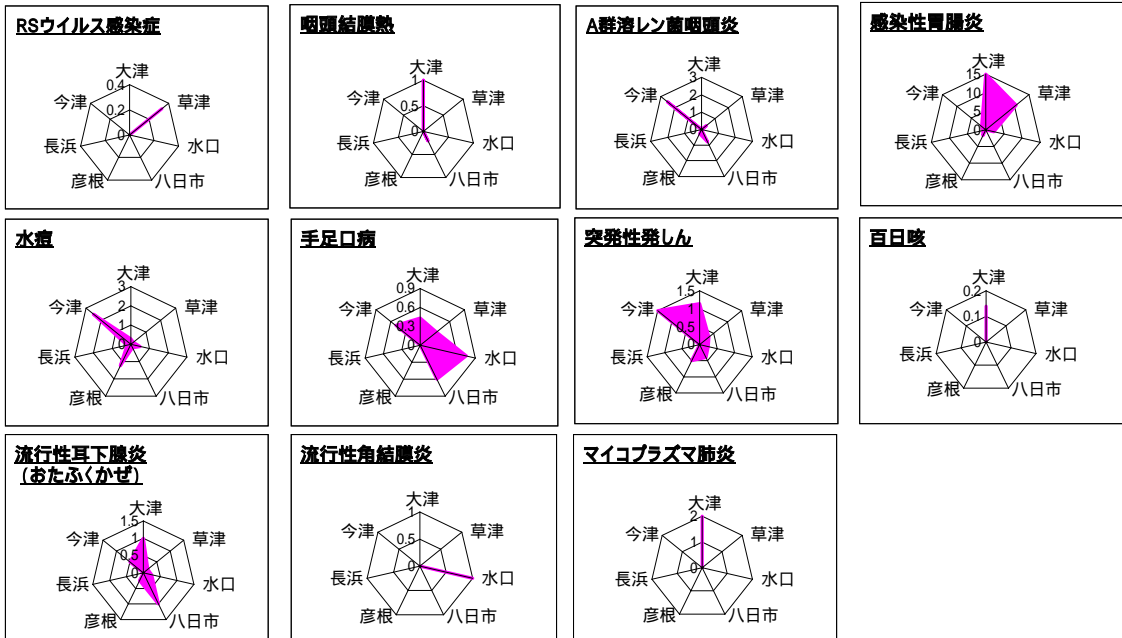
(1) 疾病別・週別発生状況(第39～44週、9/26～11/6)

疾患名	定点当たり患者数(前週より増加 前週と同じ 前週より減少)											
	39週		40週		41週		42週		43週		44週	
	(9/26～)	(10/3～)	(10/10～)	(10/17～)	(10/24～)	(10/31～)	40	41	41	43	44	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0						
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0.06						
咽頭結膜熱	0.30	0.48	0.45	0.24	0.15	0.24						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.48	0.18	0.21	0.48	0.30	0.36						
感染性胃腸炎	1.67	1.52	1.39	1.55	3.94	5.79						
水痘	0.55	0.21	0.27	0.36	0.33	0.52						
手足口病	0.64	0.42	0.45	0.33	0.30	0.36						
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0.09	0	0.03	0.03	0						
突発性発しん	0.52	0.61	0.48	0.45	0.64	0.55						
百日咳	0	0	0	0	0.03	0.03						
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0						
ヘルパンギーナ	0.27	0.12	0.12	0.15	0.15	0						
麻しん(成人麻しんを除く)	0.03	0	0	0	0	0						
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.88	0.73	0.55	0.67	0.73	0.48						
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0						
流行性角結膜炎	0.43	0.14	0.14	0.14	0.29	0.14						
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0						
無菌性髄膜炎	0.29	0	0	0	0	0						
マイコプラズマ肺炎	0	0.14	0.14	0.29	0.29	0.29						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0						
成人麻しん	0	0	0	0	0	0						

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第44週、10/31~11/6)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							疾患別発生状況(県全体)				
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津				
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0				
RSウイルス感染症	0.06	0	0.33	0	0	0	0	0				
咽頭結膜熱	0.24	1.00	0	0	0.20	0	0	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	0	0.33	0	0.80	0.25	0	2.50				
感染性胃腸炎	5.79	15.00	10.50	2.25	0	1.75	0.80	1.50				
水痘	0.52	0.29	0.17	0.50	0.20	1.25	0.20	2.50				
手足口病	0.36	0.43	0.33	0.75	0.60	0	0	0.50				
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0				
突発性発しん	0.55	1.14	0.33	0.25	0.40	0.50	0	1.50				
百日咳	0.03	0.14	0	0	0	0	0	0				
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0				
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0				
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.48	1.00	0.17	0.25	1.00	0.25	0	0.50				
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
流行性角結膜炎	0.14	0	0	1.00	0	0	0	0				
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
マイコプラズマ肺炎	0.29	2.00	0	0	0	0	0	0				
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0				

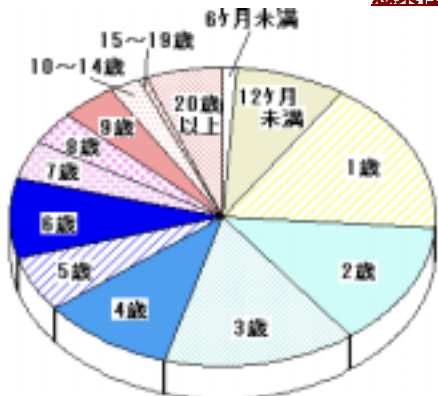
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

保健所管内別の定点当たり患者数は上記のグラフのとおりです。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘および突発性発しんは今週で多くなっています。百日咳およびマイコプラズマ肺炎は先週に引き続き大津から報告されています。RSウイルス感染症は草津から報告されています。また、感染性胃腸炎は先週に引き続き増加しているため今後の発生動向に注意が必要です。

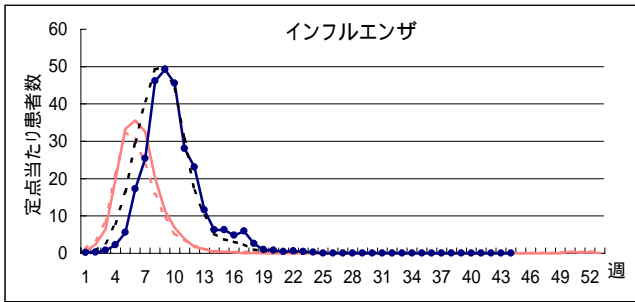
感染性胃腸炎の年齢別発生状況(平成17年第44週)



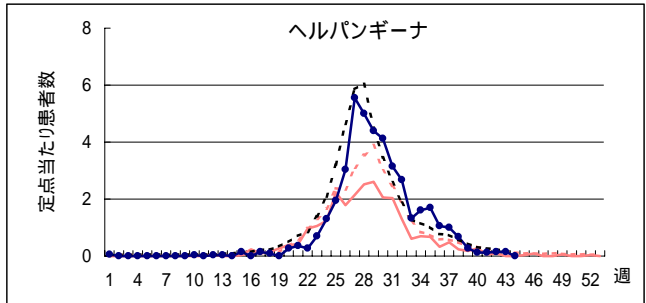
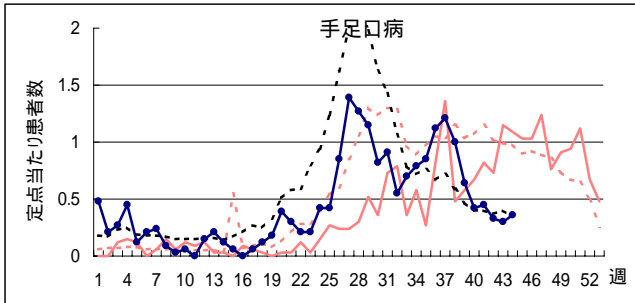
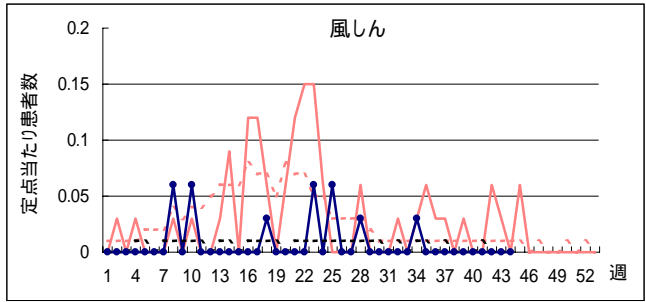
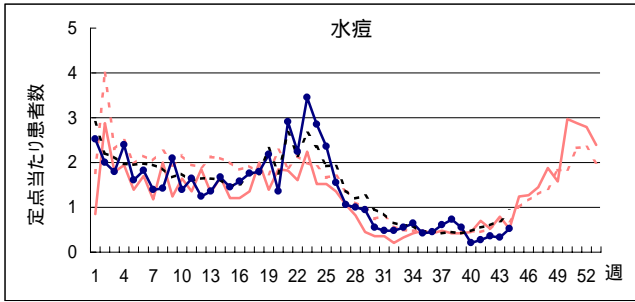
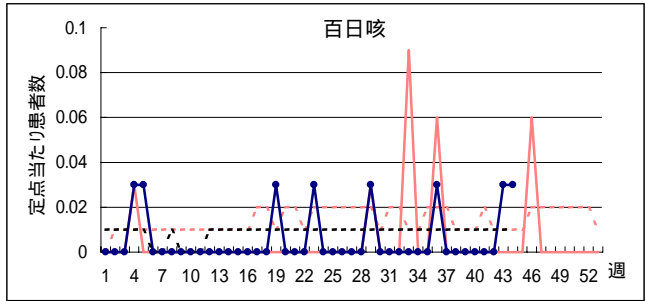
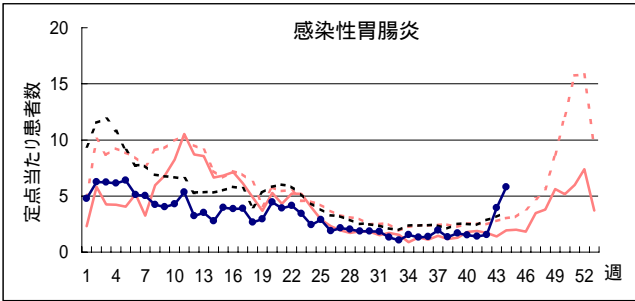
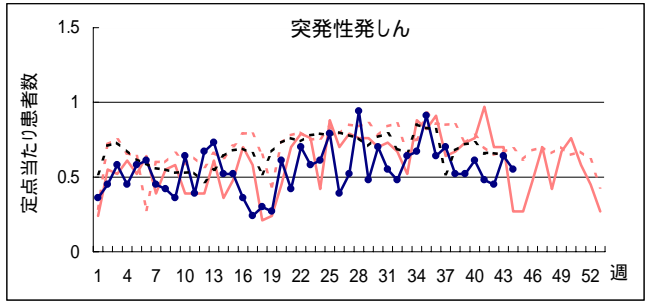
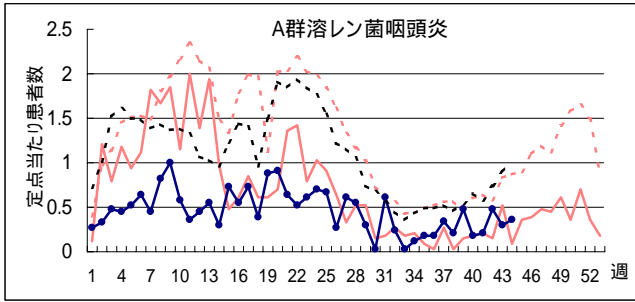
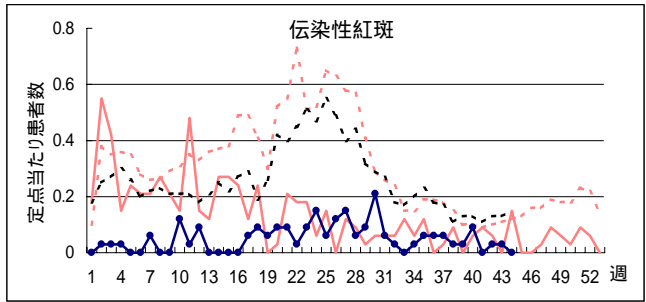
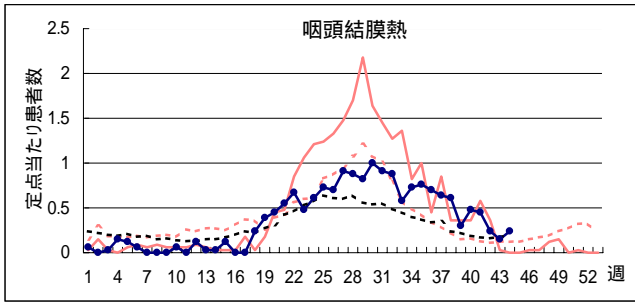
年齢	平成16年第44週	平成17年第44週
20歳以上	6.3%	5.8%
15~19歳	0%	0.5%
10~14歳	6.3%	2.6%
9歳	1.6%	4.2%
8歳	4.7%	3.7%
7歳	3.1%	4.2%
6歳	9.4%	8.4%
5歳	3.1%	6.3%
4歳	7.8%	9.9%
3歳	4.7%	14.7%
2歳	17.2%	13.6%
1歳	21.9%	16.8%
12ヶ月未満	14.1%	8.4%
6ヶ月未満	0%	1.0%

昨年の同時期の年齢別発生状況と比較すると、3~5歳、7歳および9歳において昨年より発生割合が多くなっています。平成17年第44週に保育園、小学校等で連続して発生した感染性胃腸炎の集団発生によるものと考えられます。

疾病別定点当たり患者数(平成17年第1週～第44週、H17.1.3～H17.11.6)

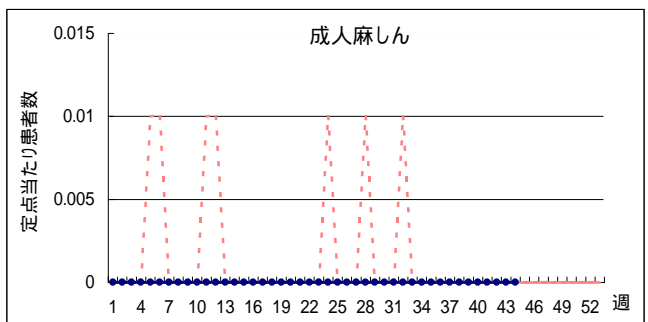
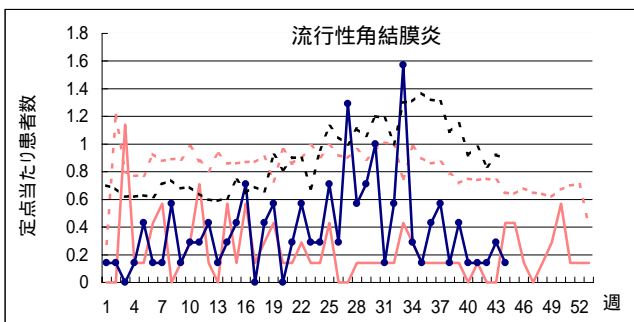
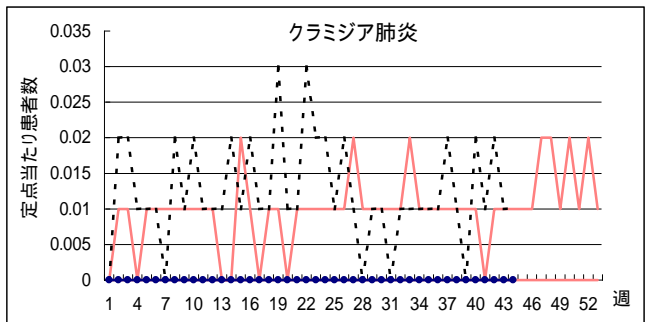
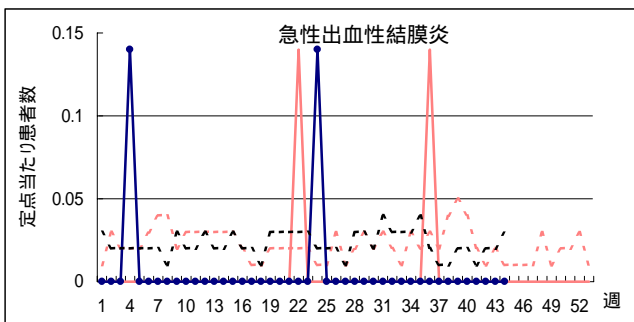
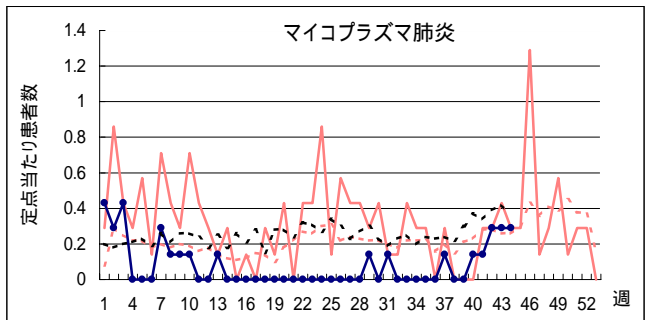
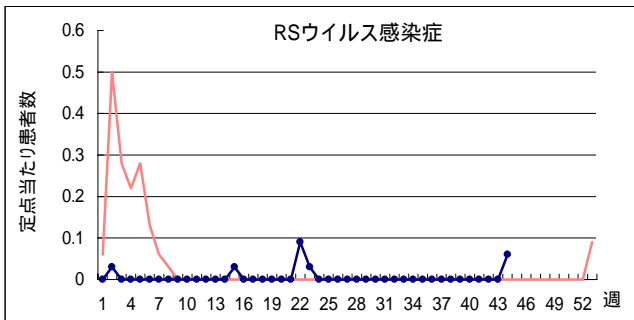
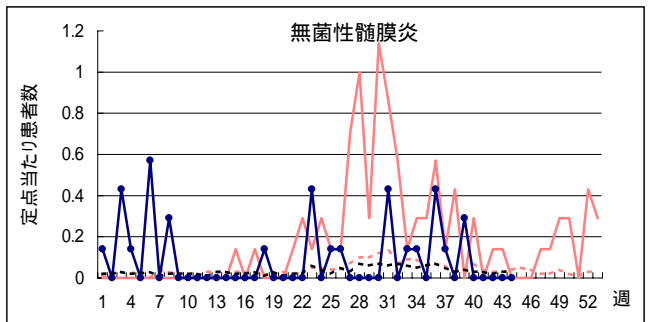
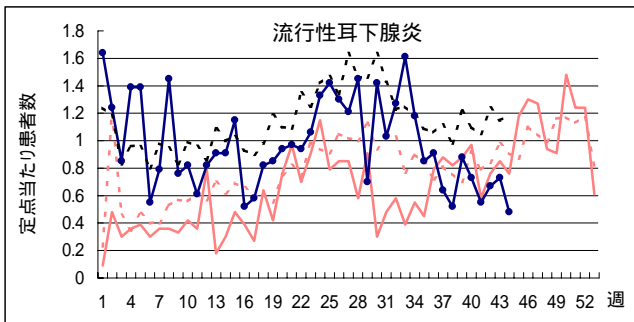
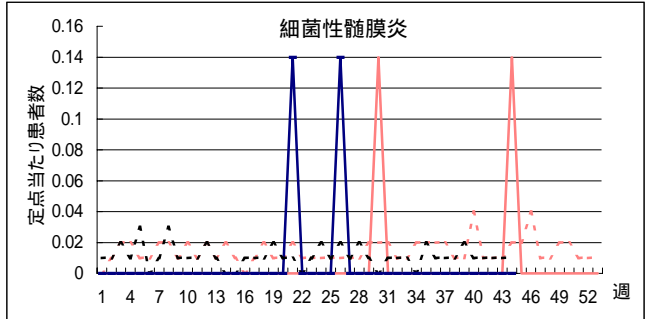
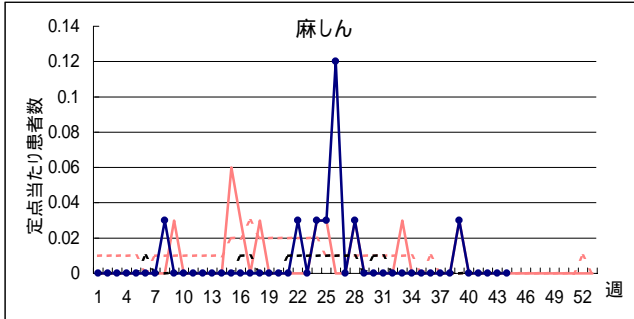


H16 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H17 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成17年第1週～第44週、H17.1.3～H17.11.6)

H16 〔 滋賀 ———— 全国 〕
 H17 〔 滋賀 ●——● 全国 〕

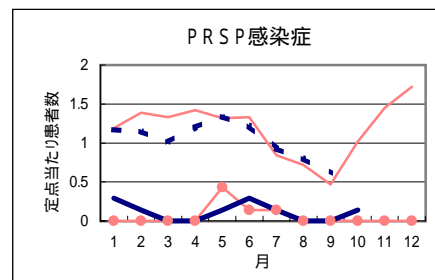
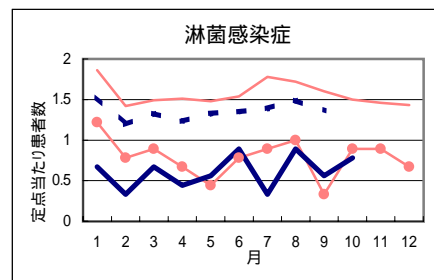
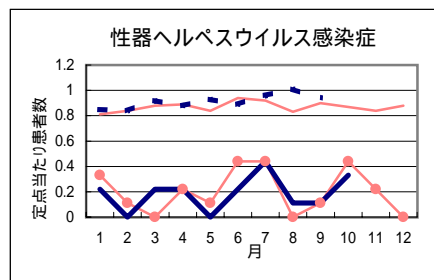
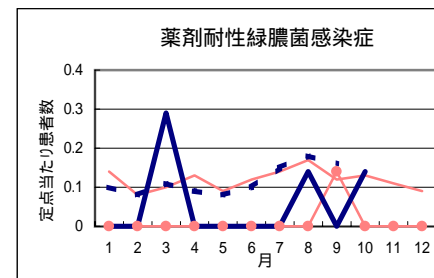
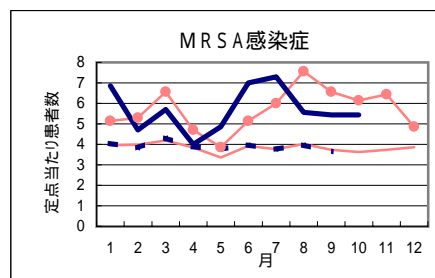
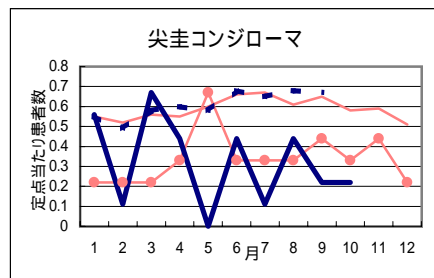
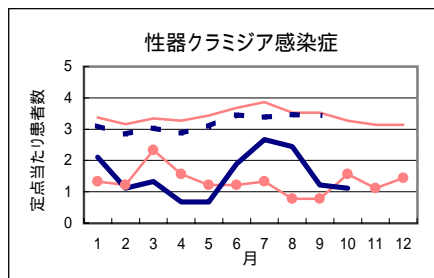


性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

10月報 (集計期間:平成17年1月~10月)

戻る

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	19	10	12	6	6	17	24	22	11	10			137
	定点当たり	2.11	1.11	1.33	0.67	0.67	1.89	2.67	2.44	1.22	1.11			1.52
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	2	0	2	2	0	2	4	1	1	3			17
	定点当たり	0.22	0	0.22	0.22	0	0.22	0.44	0.11	0.11	0.33			0.19
尖圭コンジローマ	罹患数	5	1	6	4	0	4	1	4	2	2			29
	定点当たり	0.56	0.11	0.67	0.44	0	0.44	0.11	0.44	0.22	0.22			0.32
淋菌感染症	罹患数	6	3	6	4	5	8	3	8	5	7			55
	定点当たり	0.67	0.33	0.67	0.44	0.56	0.89	0.33	0.89	0.56	0.78			0.61
MRSA感染症	罹患数	48	33	40	28	34	49	51	39	38	38			398
	定点当たり	6.86	4.71	5.71	4.00	4.86	7.00	7.29	5.57	5.43	5.43			5.69
PRSP感染症	罹患数	2	1	0	0	1	2	1	0	0	1			8
	定点当たり	0.29	0.14	0	0	0.14	0.29	0.14	0	0	0.14			0.11
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1			4
	定点当たり	0	0	0.29	0	0	0	0	0.14	0	0.14			0



H16 { 滋賀 (赤丸) 全国 (赤線)
H17 { 滋賀 (青丸) 全国 (青線)

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌